



CIRのつぶやき



2023.10.01 第42号 モンゴルへ旅行するならどこ？



こんにちは、サインバイノ、
モンゴル出身の国際交流員のノミンです。
皆さんはモンゴルといえば何を思い浮かべますか？
もちろん、壮大なゴビ砂漠、果てしなく続く草原、空一面に広がる満天の星など、大自然を満喫できる国というイメージが強いですね。
それだけではなく、モンゴルには独特な雰囲気があるチベット仏教の寺院や、高さが約40mもある巨大なチンギスハーン像など、モンゴルの歴史を感じる人気スポットがたくさんあります。今回は、モンゴルに行ったらぜひお勧めしたい人気観光スポットをご紹介します。

2023年に
モンゴルを
訪れた観光客数
435,178
モンゴル国
環境・観光省
のサイトより

外国人旅行客の国別ランキング（2023年8月時点）

1	ロシア	168,078人	38.62%
2	韓国	95,899人	22.04%
3	中国	71,958人	16.54%
4	カザフスタン	16,650人	3.83%
5	日本	13,963人	3.21%
	その他の国	68,630人	15.76%



地形的には北が森林、東が草原、南が（ゴビ）砂漠、最北と中央、西が高山地区です。



まず、皆さんが訪れるのは**ウランバートル市**でしょう。ウランバートル市はモンゴルの中部、トール川沿岸に位置します。人口は150万人で、モンゴルの人口の半数近くが集まる最大の都市です。
標高1,350mの高地にあり、山々で囲まれた盆地となっています。真夏には気温が35°C近くまであがる反面、真冬にはマイナス35°Cまで下がるという過酷な環境下にあります。近年は高層ビルが建ちち並ぶ近代的な都市に変貌していますが、一方で中心部を離れると遊牧民族の伝統的なゲルが残っています。350年の歴史ある町なので、市内には重要な歴史的建造物が数多く存在します。

短期で訪れる時の定番旅行先は、ウランバートル市から東に50kmの位置にある**テレルジ国立公園**です。国立公園内には数々の観光スポットやゲルを利用した観光客用宿泊施設が整備され、モンゴルならではの乗馬なども楽しめる一大リゾート地になっています。
先ほど紹介したチンギスハーン像を始めとして、高級なホテル、ゴルフ場もあり、小型飛行機やパラシュートの体験、500mのジップライン、川下りなどの様々なアクティビティも揃っています。





CIRのつぶやき



国際理解教育・国際交流・
国際協力・国際観光・多文化・
相互理解と友好を図る

Facebook page :
滝川市国際交流員/Takikawa CIRs

いいね!
押してね😊

2023.10.01 第42号 モンゴルへ旅行するならどこ？



ガゼル



鹿



タルバガン (マーモット)
各写真提供元:news.mn



タビ (野生の馬)

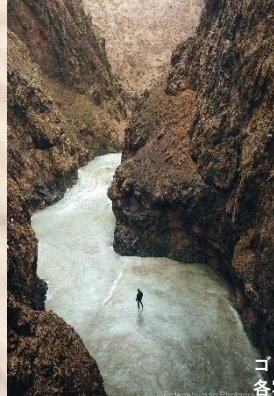
もう一つ短期で訪れる観光客に人気のあるスポットは、ウランバートル市から西に70km離れた**フスタイ国立公園**です。草原だけでなく、砂漠や森林、岩山や湿地など多様な自然環境が残されています。

公園には2000頭の鹿、1000頭のガゼル、100頭のアルグリ、1万頭のマーモットなどが保護されています。また、40種類以上の哺乳類、200種類以上の鳥類、400種類以上の昆虫、500種類以上の植物などにも出会えます。目玉は、世界で唯一の野生馬であるタビです。一度は絶滅しましたが、現在は1000頭まで回復し、その内400頭がこの国立公園に生息しています。

一週間以上の日程でモンゴルを訪れるなら、まず行くべきスポットは、**ゴビ砂漠**でしょう。

ゴビ砂漠は、面積が130万km²もあり、世界で4番目に大きい砂漠です。大昔、2億年前には、海と大きな森が広がり、恐竜が多く生息していました。そのため、恐竜の化石の発掘地としても有名です。砂浜、草原の他、珍しい形の山や岩があり、見どころいっぱいです。

また、ラクダ、ノロバ、サイガや世界に40頭しかないマザーライと呼ばれる小さな熊など珍しい動物もたくさん生息しています。



ゴビ砂漠
各写真提供元:写真家エルデネブルガンさん



ツァータン族の親子

次のお勧めの旅先は、「**モンゴルのスイス**」と言われている**フスグル湖**でしょう。

フスグル湖は標高1,645mの高地にあり、その水深は最も深いところで262m、最大幅は30km、長さは130kmでモンゴルで2番目に大きい湖です。湖水の透明度も抜群で、ロシアのバイカル湖に次いで世界で2番目を誇ります。周囲を3,000mの山々に囲まれ、雪を湛(た)えた山肌が水面に映る景観は言葉を失うほどの美しさです。

リゾートやキャンプ場がたくさんあり、夏には遊覧船が運航しています。周辺にはツァータン族という少数民族がトナカイを放牧しながら暮らしています。



フスグル湖
各写真提供元:写真家エルデネブルガンさん

最後のお勧めはモンゴル西部の、標高4,000m以上の高い山々がそびえ立つ**アルタイ山脈**です。

ここでは、もちろん大自然を満喫し、鷹狩りの見学、乗馬、登山も出来ます。また、少数民族のカザフ族などモンゴルの各民族の歴史や文化も体験できます。

また、ここには一部が世界文化遺産になっている岩絵遺跡群があります。紀元前1万1,000年前からおよそ1万2,000年に渡って、それぞれの時代における生活様式などが描かれています。



1万年前からの岩刻画



アルタイ山脈の最高峰
タヴァン・ボグド



カザフ族の少女
写真家エルデネブルガン